

# 2022年度・オンライン 成年後見人材育成研修（委託研修）開催要項

成年後見人材育成研修（委託研修）（以下、「委託研修」）は、日本社会福祉士会から都道府県社会福祉士会への委託により実施される研修です。

新型コロナウイルスの感染防止対策として、2022年度はZoomミーティングを使用したオンライン研修として実施します。

1. 研修目標
- （1）専門職後見人としての社会福祉士が身につけるべき知識・技術を修得し、権利擁護センターにおける成年後見人としての一定の力量を確保すること。  
（※本研修の修了は、権利擁護センターばあとなあ後見人候補者名簿に登録し、受任できる者を養成する「名簿登録研修」の受講要件となります。）
  - （2）地域で相談援助にあたる者が、成年後見制度活用の知識、技術を修得すること。

2. 日 時
- |     |                |              |
|-----|----------------|--------------|
| 1日目 | 2022年 9月 3日（土） | 9時00分～16時30分 |
| 2日目 | 2022年 9月 4日（日） | 9時30分～16時30分 |
| 3日目 | 2022年11月19日（土） | 9時30分～16時30分 |
| 4日目 | 2022年11月20日（日） | 9時30分～16時00分 |

3. 会 場 Zoomミーティングを使用したオンライン研修として実施します。

4. カリキュラム（予定） 別紙参照

- （1）講義・演習等：4日間 23時間
- （2）事前課題：指定する6課目は「事前課題」を提出して頂きます。  
課題については、その都度メールでご案内します。

5. 受講対象 下記のいずれかの者で、「6 受講要件」の全てを満たす者。
- （1）社会福祉士会の権利擁護センターばあとなあ成年後見人等候補者名簿登録を目指す者
  - （2）社会福祉士として地域で相談援助を行っている者

6. 受講要件
- （1）日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属する社会福祉士
  - （2）次に挙げる a～c のいずれかを満たす者
    - a 日本社会福祉士会の基礎課程（基礎研修Ⅰ～Ⅲ）を修了している者
    - b 日本社会福祉士会の旧生涯研修制度の共通研修課程を1回以上修了している者
    - c 認定社会福祉士である者
  - （3）カリキュラムの全課程を出席できる者（※）
  - （4）都道府県社会福祉士会年会費の未納のない者

※2022年度は感染防止対策のため、全日程をZoomミーティングでオンライン受講できる方が対象となります。何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

※オンラインでの受講にあたっての詳細・注意事項は、本開催要項4ページをご確認ください。

7. 受講対象都道府県社会福祉士会及び定員

区 分	都道府県社会福祉士会名	定 員
研修を主管する社会福祉士会（主管社会福祉士会）	岡山県	25名
指定都道府県社会福祉士会	香川県・徳島県・高知県・鳥取県	30名

※受講申込が一定数に満たない場合は、研修開催を中止することもあります。

※他県との併用受講は原則できません。

8. 受講費 55,000円（別途市販テキスト代、約14,000円が必要となります。）  
※一端納入された受講費は、主催者（研修を主管する社会福祉士会）の責による場合以外は返金いたしません。

9. 申込方法

申込 URL → <https://formok.com/f/15n54az7>

もしくは右記 QR コードから→



申込サイトに入り、必要事項を入力して令和4年5月6日（金）までにお申込みください。  
受付が完了すると「受付完了メール」が届きます。

※申込者数が定員を超えた場合、期間内でも申込を締め切ることがあります。

10. 受講決定 受講決定は、あらかじめ決められた定員に基づき、次の方法で決定します。
- ① 主管社会福祉士会に所属する会員の受講決定は、主管社会福祉士会が決定します。
  - ② 指定社会福祉士会に所属する会員の受講決定は、指定社会福祉士会が受講者を決定し、主管社会福祉士会に推薦します。
  - ③ 上記によりがたい事項については、主管社会福祉士会と指定社会福祉士会の協議で受講者を決定します。

11. 受講可否の連絡等

- ・ 受講可否は、**5月17日**ごろまでにメールにてご連絡します。
- ・ 申込者が定員を越えた場合は、受講できない場合がありますのでご了承ください。
- ・ 受講申込が一定数に満たない場合は、研修開催を中止することがありますのでご了承ください。
- ・ 受講費の納入方法、テキストの購入方法、事前課題、およびキャンセル等の扱いについては、受講可否の連絡時にご案内します。

12. 修了要件 研修の修了には、次の基準を満たす必要があります。

- ・ 出席が100%であること
- ・ 事前課題を提出すること
- ・ 修了評価で一定の水準を満たすこと

※今年度はオンライン研修となります。研修の受講中は、受講者側のカメラをオンにした状態（受講者の顔がZoomミーティング画面に表示されている状態）で受講いただきます。これにより受講確認を行います。

※15分以上の遅刻・中座・早退があった場合はその課目は欠席とみなされ、修了とはなりません。以下の場合は遅刻・中座・早退とみなされますのでご注意ください。

- ・ 各課目の講義開始時間から15分以上Zoomの接続が確認できない（または接続していても15分以上離席している）場合
- ・ 各課目の講義中に15分以上Zoomに接続していることが確認できない（または接続していても15分以上離席している）
- ・ 各課目の講義中に15分以上カメラがオフの状態が継続している場合
- ・ 15分未満の遅刻・中座・早退が3回累積すると、1回の欠席とみなされます。

※接続不良が生じないよう、安定した通信環境下での受講をお願いします。有線LAN（または最低限Wi-Fi）接続されたパソコンでの受講を推奨します。

**\*期間内に修了できない場合の代替措置：**

欠席した課目数が4課目以内（※1日間相当。ただし「課目13 今後の後見活動について（修了試験）」は除く）の場合は、1期（1年間）に限り受講期間の延長を認め、欠席課目を翌年度に履修することで研修を修了することができます。

**13. 研修単位について**

(1) 日本社会福祉士会の生涯研修制度においては、新生涯研修制度では専門課程の2単位となり、旧生涯研修制度では「専門分野別研修2単位」となります。

(2) 本研修は、認定社会福祉士制度の研修として認証されています。

認証科目：後見制度の活用（成年）（分野専門/高齢分野、ソーシャルワーク機能別科目群）

単位数：2単位

認証番号：20160004

注：分野については、認定社会福祉の認定申請をするときに、自身の申請をしようとする分野の単位として扱うことができます。「後見制度の活用（成年）」は、高齢分野のほか、障害分野、医療分野、地域社会・多文化分野の認定申請者も各分野の単位として扱うことができます。

**14. ばあとなあ後見人等候補者名簿登録について（本研修修了後）**

・成年後見人材育成研修を修了したのち、権利擁護センターばあとなあ岡山後見人等候補者名簿に登録し、後見等受任を希望する場合は、別途「名簿登録研修」の受講が必要です。（岡山県以外の方は、所属する都道府県士会ばあとなあが実施する名簿登録研修へご参加ください）

ばあとなあ岡山の名簿登録研修については、詳細が決まり次第別途ご案内いたします。

・ばあとなあ岡山後見人等候補者名簿への登録にあたっては、別途「名簿登録料」が必要となります。（2021年度現在の名簿登録料は10,000円/年）

**15. 主 催** 公益社団法人日本社会福祉士会 生涯研修センター  
**主 管** 公益社団法人岡山県社会福祉士会

**\*問い合わせ\***

公益社団法人 岡山県社会福祉士会 事務局  
〒700-0807 岡山県岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ7階  
TEL 086-201-5253 FAX 086-201-5340  
Mail: [office@csw-okayama.org](mailto:office@csw-okayama.org)

2022年度の成年後見人材育成研修は、オンライン（Zoomミーティング）で開催しますので、以下の「オンライン研修の参加方法」を必ずご確認の上、お申込みください。

公益社団法人岡山県社会福祉士会  
オンライン研修の参加方法

オンライン研修に参加いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

■本研修（Zoomミーティング）に参加するにあたり準備いただきたい事項

動画配信サービスを利用した受講は、光回線など高速で安定した通信環境を確保してください。  
画面上に教材提示を行う場合もあるため、最低でも10インチ以上の画面で受講してください。

スマートフォン・タブレットを使用しての参加はご遠慮ください。

受講時および研修資料に関して、研修実施時の写真撮影、録画、録音、またはそれに準ずる行為を禁止としております。

本研修では、ビデオ会議システム「Zoomミーティング」を使用しますので、事前に「Zoom」アプリを使用予定の機器にインストール/ダウンロードしてください。インストール/ダウンロードは無料でできます。なお、研修に参加するだけであればZoomアカウントの取得（サインアップ）は不要です。

■使用機器の確認（詳細）

①本研修（Zoomミーティング）では、受講者側のカメラを常にオンにさせていただいた状態で受講いただき、出席確認をさせていただきます。また、演習の課目では、受講者側のマイクとカメラを使用したグループワーク（ブレイクアウトセッション）を実施します。パソコン等の端末とあわせて、以下の機器をご準備ください（※1台の端末で複数名まとめて受講いただくことはできません）。

- ・webカメラ（パソコン等に内蔵されているもの、またはUSB等で接続する外付けのもの）
- ・webマイク（パソコン等に内蔵されているもの、またはUSB、Bluetooth等で接続する外付けのもの）

②音声（スピーカー）は、パソコン等に内蔵されているものでお聞きいただけますが、イヤホンの使用を推奨します（イヤホンとマイクが一体となった、イヤホン付きマイクが便利です）。

③長時間にわたり映像・音声を視聴いただくため、安定した通信状況下でご参加ください。ご自宅や職場等で有線LANでインターネット接続されたパソコンでのご参加を強く推奨します（最低でもWi-Fi接続）。  
携帯電話会社の回線（パケット通信）でもご参加は可能ですが、データ使用量が大きくなります。参加にかかるデータ通信料は参加者負担となりますので、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

\*Zoom使用のシステム要件はこちら <https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697>  
(Zoomヘルプセンター)

\*Zoomアプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。  
Zoomテスト用URL：<https://zoom.us/test>

■Zoomの接続に関して

過去のweb研修において、受講者側の環境調整が必要と思われる事項による接続不備について、研修

当日に事務局にご連絡・ご相談が寄せられるケースが多々ありました。受講者のみなさまのパソコン等機器の種類も様々であり、また、プロバイダ等インターネット接続状況も異なるなか、受

講者側の通信環境による接続不備については事務局ではお応えできかねますので、ご理解の上、

ご参加いただきますようお願いいたします。

(参考) パソコン等の環境整備について参考となるサイト（一例）

NEC Zoom受講マニュアル <https://www.neclearning.jp/training/remotelive/pdf/Zoom.pdf>